

計測・表示ソフトウェア

# Solar Link Viewer

操作ガイド





# 安全・使用上のご注意

Solar Link Viewerをお買い上げ頂き、ありがとうございます。

まずはじめに、本ソフトウェアおよび機器をご使用頂く上での注意点をよくお読み頂き、十分に注意してご使用ください。

本書では、特にご注意頂きたい事項に下記のマークを記載しています。

本書の中で、これらのマークがありましたら、記載内容をよくお読み頂き、十分に注意してください。

 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性または物的損害の可能性が想定される内容を示しています。

## 安全上のご注意



本書に記載されている内容は、安全に本機器を設置しご使用頂くために重要な内容です。

よくお読み頂き、設置工事、設定、運用など全てにおいて遵守してください。

→これらを守らないと、重大な事故や財産の損害の恐れがあります。

→これらを守らないで発生した故障や破損については保証対象外となりますので十分にご注意ください。

本機器を、右表の場所に設置しないでください。  
→感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。  
また、機器の故障や破損の原因になります。

### 本機器を設置してはいけない場所:

- ・湿気やホコリが多い場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・最高気温が40℃を超える場所
- ・熱の発生する場所(ストーブ・ヒーター等)の近く

本機器の内部に水や異物を入れないでください。  
→感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。  
また、機器の故障や破損の原因になります。  
→万が一、機器内部に水が入った場合は、直ちに電源アダプタを抜いて、「お問い合わせ先」に記載の連絡先に連絡し、指示にしてください。

本機器から異音、発煙、異臭などの異常が発生した場合は、直ちに「お問い合わせ先」に記載の連絡先まで連絡し、指示にしてください。  
→異常を放置して使用し続けると、感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。  
また、機器の故障や破損の原因になります。

電源コードを折り曲げたり、はさんだり、傷つけたりしないでください。  
→感電や漏電の原因となり、火災を引き起こす恐れがあります。

本機器の分解、改造、変更を行わないでください。  
また、お客様による修理を行わないでください。  
→感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。  
また、機器の故障や破損の原因になります。

指定の電源アダプタ以外は使用しないでください。  
→感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。  
また、機器の故障や破損の原因になります。

本機器の配線、コネクタ、プラグは確実に差し込んでください。  
→感電や漏電の危険があり、火災の原因になります。  
また、機器の故障や破損の原因になります。

本機器に落下や衝撃などの強い振動を与えないでください。  
→機器の故障や破損の原因になります。

ぬれた手で電源プラグにさわらないでください。  
→感電の原因になります。

本機器は日本国内専用です。  
海外では使用しないでください。  
→機器の故障や破損の原因になります。



<p>Viewer フォルダ内の設定ファイルを削除しないようにご注意ください。 →削除された場合、正しく計測が行われない恐れがあります。</p>	<p>計測データは、定期的にバックアップをとり保存してください。 →万が一、機器にトラブルが生じて、記録内容の修復が不可能になった場合、当社は一切その責任を負いません。 →計測データは、少なくとも1年に1回以上バックアップすることを推奨します。</p>
<p>・メンテナンス時以外は、計測パソコン本体の電源を切らないで下さい。</p>	
<p>計測パソコン本体が起動し、計測を開始しているとき以外の計測データは保存されません。 →本ソフトウェアが起動していない時、計測パソコン本体に電源が接続されていない時、パワーコンディショナーが起動していない時、パワーコンディショナーのアドレス設定が正しくない時、パワーコンディショナーとの通信が正しく行われない時の計測データは保存されません。</p>	
<p>計測パソコン及び機器類を以下のような場所で使用しないでください。 ・湿気やホコリが多い場所(定期的な点検・清掃を推奨します) ・直射日光の当たる場所 ・最高気温が40℃を超える場所</p>	

## 使用上のご注意



<p>本取扱説明書は太陽光発電計測システムの取扱について説明するものです。</p>
<p>本取扱説明書の内容及び本ソフトウェアの内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。</p>
<p>本取扱説明書およびソフトウェアの内容は、万全を期して作成致しましたが、お分かりになりにくい点、誤っている点、記載漏れなどがございましたら、ご連絡ください。</p>
<p>本製品の不適切な使用、もしくはその他の原因により、万一損害や逸失利益が生じたり、またはその他の発生した結果につきましては一切その責任を負いかねますので、予めご了承承願いたします。</p>
<p>計測パソコン本体の時刻設定を定期的にご確認ください。時刻がずれている場合、正しく計測を行えなくなってしまう可能性があります。</p>
<p>計測データのバックアップを定期的に取り得ることを推奨します。</p>
<p>メンテナンス時以外は、計測パソコン本体の電源を切らないでください。</p>
<p>夜間など、画面表示の必要のない場合は、節電のためディスプレイの電源を切ることを推奨します。 (計測パソコンの電源は切らないでください)</p>
<p>計測パソコンに他のアプリケーションをインストールしないでください。</p>
<p>プロテクトコネクタを取り外さないでください。 ※プロテクトコネクタとはパソコンの裏側に接続されているUSBメモリ型のものを示します。</p>
<p>Windows Update を実行しないでください。Windows Update を行う必要がある場合は弊社までご連絡ください。</p>

# 目次

1 各画面説明.....	1
1.1 計測画面.....	1
1.2 説明画面.....	2
1.3 グラフ画面.....	2
1.4 写真画面.....	2
1.5 掲示板画面.....	3
1.6 ユーザーコンテンツ画面.....	3
2 基本的な操作.....	4
2.1 メニューバーの操作.....	4
2.1.1 メニューバーの表示・非表示.....	4
2.1.2 詳細メニューバーの表示.....	4
2.2 計測の開始と終了.....	5
2.3 画面の切替.....	6
2.3.1 画面切替ボタンの表示.....	6
2.3.2 ボタン操作で画面を切替える.....	6
2.3.3 キーボードで画面を切替える.....	7
2.4 帳票の確認.....	7
2.4.1 帳票の表示・印刷・保存.....	7
2.4.2 帳票データをCSV形式で保存する.....	9
2.4.3 期間を指定して保存する.....	9
2.4.4 パワコン状態履歴.....	10
3 表示画面の設定.....	11
3.1 掲示板画面を編集する.....	11
3.1.1 テキストの新規作成.....	11
3.1.2 テキストの編集.....	13
3.1.3 流れ文字の新規作成.....	13
3.1.4 流れ文字の編集.....	15
3.2 写真画面の編集.....	15
3.3 ユーザーコンテンツ画面の編集.....	17
3.3.1 ユーザーコンテンツ画面の入替え.....	17
3.3.2 ユーザーコンテンツ画面の追加.....	18
4 各種設定の変更.....	20
4.1 パスワードの変更.....	20
4.2 故障表示を外す.....	21
4.3 画面切替の設定.....	22
4.3.1 自動画面切替の設定.....	22
4.3.2 画面切替方法の設定.....	22
4.3.3 表示画面や表示時間を設定する.....	23
4.4 帳票項目の変更.....	25
4.4.1 帳票項目を変更する.....	25
4.4.2 「期間指定」保存の項目を変更する.....	26
5 停電時の対応.....	27
5.1 点検等の「計画停電」がある場合.....	27
5.2 落雷等による、予期せぬ停電が起こった場合.....	27
6 計測データのバックアップ.....	28
6.1 USBメモリにバックアップデータを保存する.....	28
6.2 CD-R(W)にバックアップデータを保存する.....	29

<b>7</b>	<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>31</b>
7.1	計測が出来ない.....	31
7.2	大型ディスプレイに映らない(エクステンダー仕様の場合).....	31
7.3	大型ディスプレイに映らない(分配器仕様の場合).....	32
7.4	UPS(無停電電源装置)から警告音が鳴る.....	32
7.5	エラーメッセージが表示される.....	33
<b>8</b>	<b>著作権について</b> .....	<b>34</b>
<b>9</b>	<b>お問い合わせ先</b> .....	<b>34</b>



# 1 各画面説明

Solar Link Viewer では、計測画面・説明画面・グラフ画面・写真画面・掲示板画面を表示することができます。※各画面の画像はサンプルです。

## 1.1 計測画面

### 計測画面(通常)



計測画面は、太陽光発電システムの運転状況をリアルタイムで表示します。

### 計測画面(故障表示)



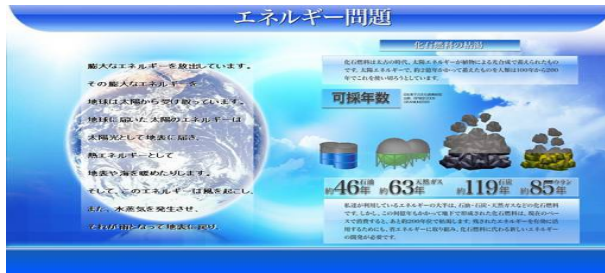
パワーコンディショナーから故障の信号が送られてくると、「故障中」のアイコンを計測画面上に表示します。

系統異常を知らせる信号が送られてくると「系統異常」のアイコンを計測画面上に表示します。

※パワーコンディショナーを複数台接続をされる場合、いずれか1台から信号を受け取った時点で、アイコンが表示されます。

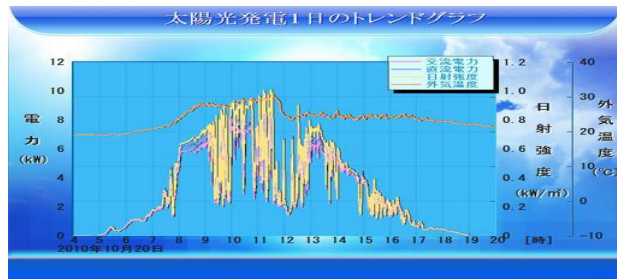
※パワーコンディショナーのメーカーによって、故障信号の内容は異なり、系統異常の信号を発生させないものもございますので、ご注意ください。

## 1.2 説明画面



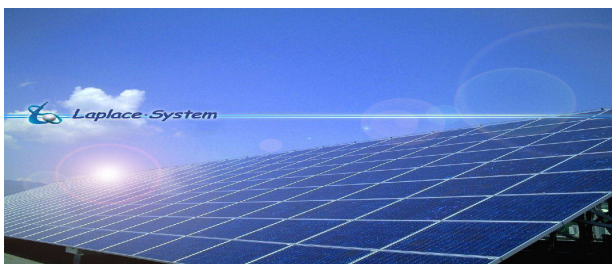
太陽光発電や新エネルギー、環境問題について紹介する画面を表示します。

## 1.3 グラフ画面



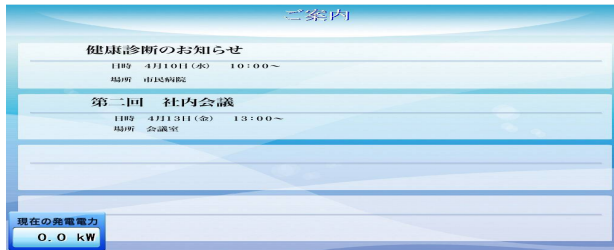
各計測データをグラフ表示します。日別・週別・月別・年別のグラフを表示できます。晴・曇・雨のサンプルグラフは、実際に計測したデータを登録・表示できます。

## 1.4 写真画面



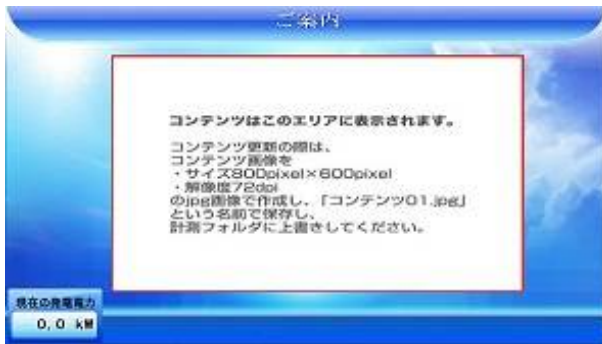
登録済みの写真画面を表示します。12画面まで登録できます。

## 1.5 掲示板画面



スケジュールや行事案内など、画面に表示する内容は自由に変えることができます。

## 1.6 ユーザーコンテンツ画面



ご用意頂いたコンテンツを画面に表示することができます。  
納品時はダミーコンテンツを設定されています。

## 2 基本的な操作

### 2.1 メニューバーの操作

Solar Link Viewer では、メニューバーから各設定を行います。

#### 2.1.1 メニューバーの表示・非表示

##### メニューバーの表示

キーボードの[ESC]キーを押します。  
メニューバーが表示されます。



##### メニューバーの非表示

メニューバーが表示された状態で、キーボードの[ESC]キーを押します。



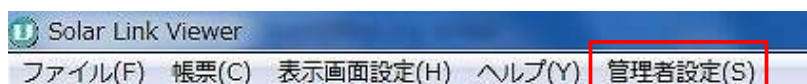
誤操作を防ぐため、設定変更や確認をしないときは、  
メニューバーを表示せず、全画面表示の状態を保持することを推奨いたします。

#### 2.1.2 詳細メニューバーの表示

Solar Link Viewer では、詳細メニューバーから、管理者向けの設定を行います。

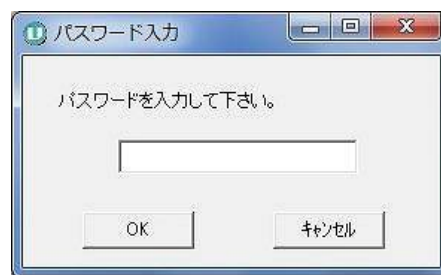
##### 詳細メニューバーの表示

1. メニューバーの「管理者設定」をクリックします。



2. 「パスワード入力」ウィンドウが表示されます。  
パスワードを入力します。  
(初期設定は「admin」・パスワードの変更方法については『4.1 パスワードの変更』P.20 をご参照ください。)

3. [OK]をクリックします。  
詳細メニューバーが表示されます。



### 詳細メニューバーの非表示

「管理者設定」の「設定終了」をクリックします。  
詳細メニューバーが非表示になります。

## 2.2 計測の開始と終了

### 計測の開始

メニューバーの「ファイル」→「計測」→「計測開始」をクリックします。  
計測が開始します。



### 計測の終了

メニューバーの「ファイル」→「計測」→「計測終了」をクリックします。  
計測が終了します。

## 2.3 画面の切替

Solar Link Viewer はボタンやキーボードによる手動切替、または自動切替によって、画面の切替を行うことができます。(自動切替の設定については、『4.3.1 自動画面切替の設定』P.22 をご参照ください。)

自動切替を行っている状態で手動で切替えることも可能です。  
ここでは、手動での切替操作について、ご案内いたします。

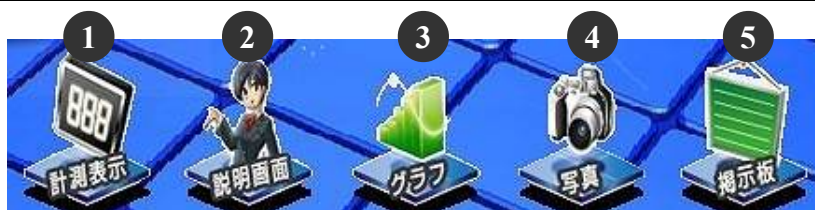
### 2.3.1 画面切替ボタンの表示

1. メニューバーの「ファイル」→「ボタンメニュー」をクリックします。
2. 「ボタンメニュー」左横にチェック(☑)が入ります。  
画面切替ボタンが画面下方に表示されます。



上記と同様の操作で「ボタンメニュー」左横のチェック(☑)を外すと、画面切替ボタンは非表示となります。

### 2.3.2 ボタン操作で画面を切替える



※画面テイストによってボタンのデザインは異なります。

- ①計測画面を表示します。
- ②説明画面を、ボタンを押すごとに切替えて表示します。
- ③計測データのグラフ画面を表示します。
- ④写真画面を表示します。画像を追加した場合は、ボタンを押すごとに切替えて表示します。
- ⑤掲示板画面とユーザーコンテンツ画面を表示します。コンテンツ画像を追加した場合は、ボタンを押すごとに切替えて表示します。



#### 【グラフ画面】

- ①前日・前週・前月・前年度のグラフを表示します。  
(グラフ種類はグラフボタンを押すことで、変更することができます。)
- ②翌日・翌週・翌月・翌年度のグラフを表示します。  
(グラフ種類はグラフボタンを押すことで、変更することができます。)

- ③本日・今週・今月・今年度のグラフを表示します。  
(グラフ種類はグラフボタンを押すことで、変更することができます。)
- ④指定した日付のグラフを表示します。  
(グラフ種類はグラフボタンを押すことで、変更することができます。)
- ⑤サンプルグラフを表示します。(晴・曇・雨の日の三種類)

### 2.3.3 キーボードで画面を切替える

- [F1]キー:「計測画面」を表示します。
- [F2]キー:「説明画面」を、キーを押すごとに切替えて表示します。
- [F3]キー:「グラフ画面」を、キーを押すごとに切替えて表示します。
- [F4]キー:「写真画面」(複数枚ある場合)を、キーを押すごとに切替えて表示します。
- [F5]キー:「掲示板画面」と「ユーザーコンテンツ画面」を、キーを押すごとに切替えて表示します。

## 2.4 帳票の確認

Solar Link Viewer では、計測値を帳票形式で表示することができます。  
ここでは、帳票の表示・印刷・CSV形式での保存の方法をご案内いたします。

### 2.4.1 帳票の表示・印刷・保存

帳票の表示・印刷・CSV形式での保存ができます。

納品時設定では、日射強度・外気温度・直流電力・交流電力が表示されます。

※納品時に指定された仕様によって異なることがあります。

また、表示項目は変更することができます。

(項目の変更については『4.4.1 帳票項目を変更する』P.25をご参照ください。)

1. メニューバーの「帳票」→「表示」をクリックします。  
帳票ウィンドウが表示されます。

日付	日射強度 (kW/m <sup>2</sup> )	外気温度 (°C)	直流電力量 (kWh)	交流電力量 (kWh)
1日	3.13	24.4	500.5	481.0
2日	3.03	25.7	470.4	452.3
3日	2.92	25.5	449.7	432.0
4日	3.78	26.6	579.7	554.7
5日	4.27	27.6	682.4	653.4
6日	4.59	29.3	707.8	677.4
7日	4.29	28.7	638.7	610.4
8日	6.13	29.5	943.0	899.1
9日	5.72	30.4	886.4	846.6
10日	6.80	31.4	1043.5	999.5
11日	5.77	31.8	857.9	818.0
12日	5.13	31.2	768.1	729.5
13日	5.16	30.2	775.1	741.0
14日	5.07	30.7	791.7	757.4
15日	6.28	31.4	965.2	919.9
最大値	6.94	32.6	1059.4	1008.1
最大値日	30日	18日	30日	30日
平均値		27.5		
合計値	135.01		20738.7	19819.0

- 「日別(1時間値)」、「月別(1日値)」、「年別(1ヶ月値)」のいずれかにチェックを入れ、任意の年月日を選択します①。  
「計算」をクリックします②。  
帳票が表示されます。
- 「印刷」をクリックすると、帳票が印刷されます③。  
お手持ちのプリンタの設定に従ってください。
- 「CSV保存」をクリックすると、帳票がCSV形式で保存できます④。「名前を付けて保存」のウィンドウが表示されます。任意の場所に保存します。



- ・PCにプリンタが接続されていない場合、印刷はできません。
- ・CSV形式とは、データをカンマ(,)で区切って並べたファイル形式です。お手持ちの表計算ソフトやテキストエディタソフトで表示することが可能です。

### 各帳票画面のイメージ(日別・月別・年別)

帳票		帳票		帳票				
<input checked="" type="radio"/> 日別 <input type="radio"/> 月別		<input type="radio"/> 日別 <input checked="" type="radio"/> 月別		<input type="radio"/> 日別 <input type="radio"/> 月別 <input checked="" type="radio"/> 年別				
				2008年				
				計算				
時間	日射強度 (kW/m <sup>2</sup> )	日付	日射強度 (kW/m <sup>2</sup> )	月	日射強度 (kW/m <sup>2</sup> )	外気温度 (℃)	直流電力量 (kWh)	交流電力量 (kWh)
0時	-----	1日	3.13	1月	96.88	4.8	23283.7	22310.3
1時	-----	2日	3.03	2月	135.08	4.7	33028.2	31506.0
2時	-----	3日	2.92	3月	139.30	10.3	33950.6	32427.2
3時	-----	4日	3.78	4月	133.42	14.7	32229.2	30828.7
4時	-----	5日	4.27	5月	128.98	18.4	30629.1	29346.5
5時	0.02	6日	4.59	6月	109.58	21.2	26152.2	25120.1
6時	0.08	7日	4.29	7月	151.48	27.6	34886.9	33405.3
7時	0.18	8日	6.13	8月	128.74	27.1	29093.0	27846.5
8時	0.30	9日	5.72	9月	112.69	24.3	26100.2	24999.0
9時	0.35	10日	6.80	10月	110.05	18.8	26312.4	25198.3
10時	0.40	11日	5.77	11月	91.63	12.2	22328.9	21407.6
11時	0.37	12日	5.13	12月	105.39	8.6	25577.4	24514.6
12時	0.31	13日	5.16					
13時	0.29	14日	5.07					
14時	0.38	15日	6.28					
最大値	0.40	最大値	6.94	最大値	151.48	27.6	34886.9	33405.3
最大値時間	10時	最大値日	30日	最大値月	7月	7月	7月	7月
平均値		平均値		平均値		16.1		
合計値	3.13	合計値	135.01	合計値	1442.72		343571.9	328910.1

CSV保存    印刷    OK

## 2.4.2 帳票データを CSV 形式で保存する

帳票を CSV 形式で保存することができます。

納品時設定では、日射強度・外気温度・直流電力・交流電力が、日報・月報・年報に表示されます。※納品時に指定された仕様によって異なることがあります。

表示項目は変更することができます。

(項目の変更については『4.4.1 帳票項目を変更する』P.25 をご参照ください。)

また、日別(1 分値)には全計測項目が表示されます。

1. メニューバーの「帳票」→「CSV 保存」から、「日報」、「月報」、「年報」、「日別(1 分値)」のいずれかの形式をクリックします。
2. 「日付指定」ウィンドウが表示されます。  
任意の年月日を指定し「OK」をクリックします。
3. 「名前を付けて保存」ウィンドウが表示されます。  
任意の場所に保存します。

## 2.4.3 期間を指定して保存する

帳票(1 分値)を、任意の期間を指定して保存することができます。

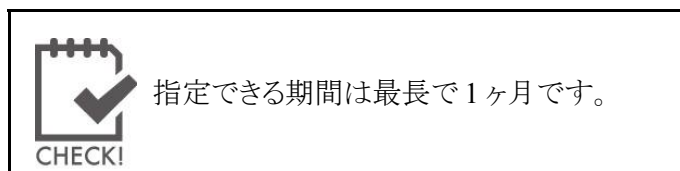
納品時設定では、日射強度・外気温度・直流電力・交流電力が表示されます。

※納品時に指定された仕様によって異なることがあります。

また、記載する項目を変更することができます。

(項目の変更については『4.4.2「期間指定」保存の項目を変更する』P.26 をご参照ください。)

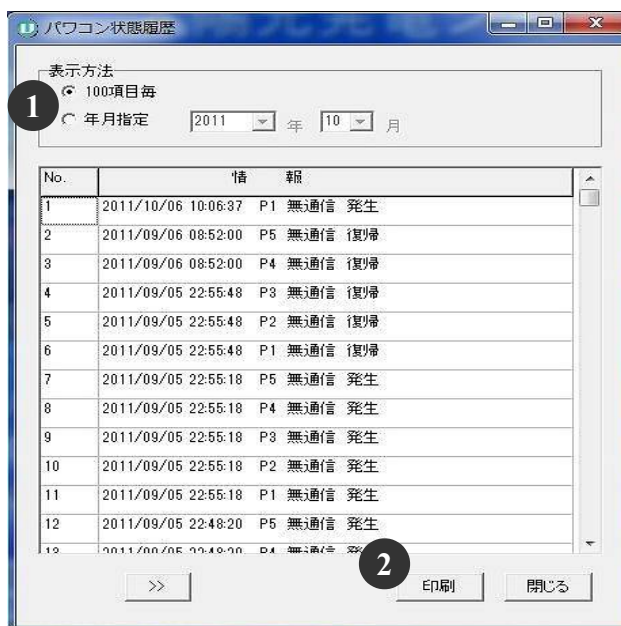
1. メニューバーの「帳票」→「期間指定(1 分値)」をクリックします。
2. 「期間指定」ウィンドウが表示されます。
3. 任意の日時を選択し、期間を指定します。
4. 「保存」をクリックし、任意の場所に保存します。



## 2.4.4 パワコン状態履歴

パワーコンディショナーに何らかの異常があったとき、「パワコン状態履歴」に記録されます。

1. メニューバーの「帳票」→「パワコン状態履歴」をクリックします。



「パワコン状態履歴」ウィンドウが表示されます。

2. 「表示方法」で「100項目毎」または「年月指定」で任意の年・月を選択します①。
  - ・「100項目毎」では最新の100項目分の履歴が表示されます。
  - ・「年月指定」では指定した年・月で発生した異常の履歴が表示されます。
3. 「印刷」を選択すると、参照している状態履歴が印刷されます②。  
お手持ちのプリンタの印刷設定に従ってください。



「パワコン状態履歴」のCSVデータは月毎に、CドライブのViewerフォルダ内[LOG]フォルダに自動的に格納されます。パワーコンディショナーに異常が無かった月のデータは作成されません。

## 3 表示画面の設定

Solar Link Viewer では、お客様で表示画面の設定を変更いただけます。

ここでは、掲示板画面、ユーザーコンテンツ画面、写真画面の設定方法についてご案内いたします。

なお、グラフのレンジや背景を変更する場合は、『8 お問い合わせ先』P.34 まで、別途お問い合わせください。

### 3.1 掲示板画面を編集する

Solar Link Viewer では、掲示板にお好みのテキストを表示することができます。

ここでは掲示板へのテキスト、流れ文字の入力方法をご案内いたします。



自動画面切替設定をされている場合は手動に設定変更し、掲示板画面を表示してください。  
(自動画面切替設定は、メニューバーの「ファイル」→「自動画面切替」をクリックし、左横のチェックを外すことで解除されます。)

#### 3.1.1 テキストの新規作成

1. メニューバーの「表示画面」→「画面レイアウト」をクリックします。
2. ツールパレットが表示されます。  
パレットはドラッグで移動できます。(左クリックしたままの状態です。) 新規テキストボタン①をクリックします。



- ① 新規テキスト
- ② 新規飾り文字
- ③ 新規ビットマップ
- ④ 新規ウィンドウ
- ⑤ 新規線
- ⑥ 新規 3D パイプ
- ⑦ 新規アニメーション
- ⑧ 新規ボタン
- ⑨ 新規 LED 文字
- ⑩ 背景設定
- ⑪ 確認
- ⑫ 削除
- ⑬ レイアウト終了

3. 掲示板画面上の任意の位置をクリックします。
4. レイアウトウィンドウが表示されます。



- ①「テキスト」に挿入したい文章を記入します。
- ②「色設定」で各部の色を設定します。
- ③「フォント」で、文字サイズやフォント、スタイルを設定します。

5. 掲示板画面上のテキストを挿入したい位置にカーソルを合わせ、クリックします。
6. テキストボックスの左上の角をクリックすると、位置を移動できます④。
7. ツールパレットの[EXIT]をクリックし、「表示関係設定」→「画面レイアウト保存」→「上書き保存」をクリックします。



・掲示板は、1画面につき50箇所、テキストを表示することができます。



・上書き保存をせずに画面を切替えた場合、変更した設定が保存されませんのでご注意ください。

・画面切替設定を自動から手動に変更された場合は、再度自動切替設定をしてください。

(自動画面切替設定は、メニューバーの「ファイル」→「自動画面切替」をクリックし、左横のチェックを外すことで解除されます。)

### 3.1.2 テキストの編集

1. メニューバーの「表示画面」→「画面レイアウト」をクリックします。
2. ツールパレットが表示されます。  
パレットはドラッグで移動できます。
3. 掲示板画面内の編集したいテキストにカーソルを合わせ、クリックします。
4. レイアウトウィンドウが表示されます。  
文章、サイズ、色などを編集し、[OK]をクリックします。
5. ツールパレットの[EXIT]をクリックし、  
「表示関係設定」→「画面レイアウト保存」→「上書き保存」をクリックします。

### 3.1.3 流れ文字の新規作成




1. メニューバーの「表示画面」→「画面レイアウト」をクリックします。
2. ツールパレットが表示されます。  
パレットはドラッグで移動できます。
3. 「新規飾り文字」②をクリックします。
4. 掲示板画面上の任意の位置をクリックします。  
レイアウトウィンドウが表示されます。





- ①「テキスト」に流れ文字で表示したい文章を入力します。
- ②「日時表示」で現在の日時を表示することができます。  
プルダウンからお好みの表示を選択します。  
「ゼロ埋め表示」にチェック(☑)を入れると、  
「08月01日」→「8月1日」のように表示します。
- ③「フォント」で、文字サイズやフォント、スタイルを設定します。
- ④「色設定」で各部の色を設定します。
- ⑤「流れ文字」で移動速度と方向を設定します。  
(数字が大きいほど速くなります。)
- ⑥「点滅文字」にチェックをいれると、流れ文字が点滅表示されます。表示と点滅の時間をそれぞれ設定します。
- ⑦「流れ文字連続表示ID」のプルダウンでIDナンバーを割り当てます。画面切替後も、同じIDの流れ文字は連続して表示されます。

5. [OK]をクリックします。
6. 流れ文字が表示されます。
7. テキストボックスの左上の角をクリックすると、位置を移動できます。  
掲示板画面上の移動させたい場所にカーソルを合わせ、再度クリックすると移動します。
8. テキストボックスの右下の角をクリックすると、サイズを変更できます。  
変更したいサイズの場所にカーソルを合わせ、再度クリックします。
9. ツールパレットの[EXIT]をクリックします。  
「表示関係設定」→「画面レイアウト保存」→「上書き保存」をクリックします。



画面切替設定を自動から手動に変更された場合は、再度自動切替設定をしてください。  
(自動画面切替設定は、メニューバーの「ファイル」→「自動画面切替」をクリックし、左横のチェックを外すことで解除されます。)

### 3.1.4 流れ文字の編集

1. 掲示板画面内の編集したい流れ文字にカーソルを合わせ、クリックします。
2. レイアウトウィンドウが表示されます。  
文章、サイズ、色などを編集し、[OK]をクリックします。
3. ツールパレットの[EXIT]をクリックし、  
「表示関係設定」→「画面レイアウト保存」→「上書き保存」をクリックします。

## 3.2 写真画面の編集

写真画面には、お好みの画像を表示することができます。

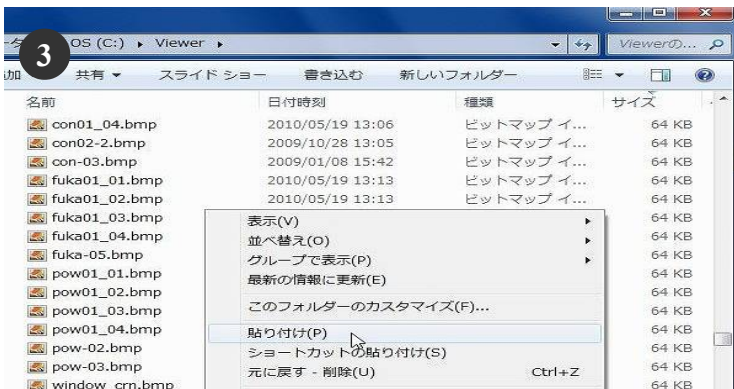
JPEG 形式の写真ファイルをご用意ください。

画像ファイルは、サイズ 1280×1024pixel、解像度 72ppi を推奨いたします。

また、写真ファイルの容量は 1 枚につき、1 MB までとすることを推奨いたします。

写真画面は最大 12 枚まで表示可能です。

1. キーボードの[ESC]キーを押して、メニューバーを表示します。
2. 画面右上のボタンをクリックし、画面を最小化します①。
3. デスクトップ上の[コンピューター]のアイコンをクリックします②。  
[ローカルディスク]→[Viewer]フォルダを開きます。



4. [Viewer]フォルダ上で右クリック→「貼り付け」をクリックし、  
表示したい写真ファイルを貼り付けます③。
5. [ローカルディスク]などのフォルダを閉じます。  
マウスのカーソルを画面下方に移動させると、タスクバーが表示されます。  
タスクバー上の『Solar Link Viewer』アイコンをクリックし、画面を最大化します。

- メニューバーの「表示画面設定」→「写真画面設定」をクリックします。  
「写真画面設定ウィザード」が表示されます。  
変更をしたいファイル名の右横にある「追加」または「変更」をクリックします④。



- 「ファイルを開く」ウィンドウが表示されます。
- 新たに表示したい写真ファイルを選択し、「開く」をクリックします。
- 「写真画面設定ウィザード」のファイル名欄に選択したファイルが表示されていることを確認します。  
ファイル名欄で選択中の画像は、右側に小さくプレビュー表示されます。
- 「次へ」をクリックします。
- 「自動画面切替設定」ウィンドウが新たに表示されます。  
「写真画面設定ウィザード」での変更部分が、「連続切替」一覧のファイル名欄に反映されていることを確認します⑤。
- 「OK」をクリックします。  
※「背景に表示」をクリックすると、「ファイル名」欄で選択中の画面がプレビュー表示されます⑥。
- 写真画面を参照し(写真画面への切替方法は『2.3.3 キーボードで画面を切替える』P.7をご参照ください。)、画面が反映されているか確認します。

## 3.3 ユーザーコンテンツ画面の編集

ユーザーコンテンツ画面には、お好みの画像を表示することができます。

JPEG 形式のコンテンツファイルをご用意ください。

コンテンツファイルは、サイズ 800×600pixel、解像度 72ppi を推奨いたします。

また、コンテンツファイルの容量は 1 枚につき、1 MB までとすることを推奨いたします。

コンテンツ画面は最大 30 枚まで表示可能です。



自動画面切替設定をされている場合は手動に設定変更し、ユーザーコンテンツ画面を表示してください。

(自動画面切替設定は、メニューバーの「ファイル」→「自動画面切替」をクリックし、左横のチェックを外すことで解除されます。また、ユーザーコンテンツ画面の表示内容については『2.3.3 キーボードで画面を切替える』P.7 をご参照ください。)

### 3.3.1 ユーザーコンテンツ画面の入替え

1. キーボードの[ESC]キーを押して、メニューバーを表示します。



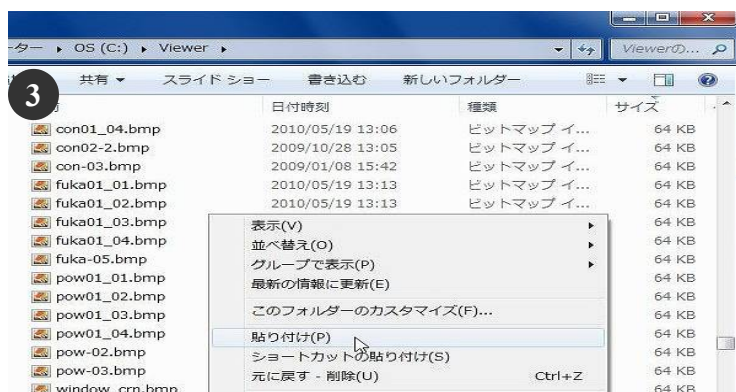
2. 画面右上のボタンをクリックし、画面を最小化します①。

3. 入れ替えたいコンテンツファイルを用意し、名前を「コンテンツ 01.jpg」に変更します。ファイルをコピーします。



4. デスクトップ上の[コンピューター]のアイコンをクリックします②。

[ローカルディスク]→[Viewer]フォルダを開きます。



5. [Viewer]フォルダ上で右クリック→「貼り付け」をクリックし、

入れ替えたいコンテンツファイルを貼り付けます③。

「この場所には同じ名前のファイルが既にあります。」との文言が表示されます。

「コピーして置き換える」を選択します。

- [ローカルディスク]などのフォルダを閉じます。  
マウスのカーソルを画面下方に移動させると、タスクバーが表示されます。  
タスクバー上の『Solar Link Viewer』アイコンをクリックし、画面を最大化します。
- キーボードの[F5]キーまたは掲示板ボタン（操作の方法は『2.3.2 ボタン操作で画面を切替える』P.7をご参照ください。）を押し、画面を切替え、ユーザーコンテンツが変更されているかを確認します。

### 3.3.2 ユーザーコンテンツ画面の追加

- キーボードの[ESC]キーを押して、メニューバーを表示します。
- 画面右上のボタンをクリックし、画面を最小化します。
- デスクトップ上の[コンピューター]のアイコンをクリックします。  
[ローカルディスク]→[Viewer]フォルダを開きます。  
[Viewer]フォルダに追加するコンテンツファイルを貼り付けます。  
追加するコンテンツファイルの名前は「コンテンツ 02.jpg」にしてください。



追加するコンテンツのファイル名は「コンテンツ 01.jpg」、「コンテンツ 02.jpg」、「コンテンツ 03.jpg」…と連番にします。

- [ローカルディスク]などのフォルダを閉じます。  
マウスのカーソルを画面下方に移動させると、タスクバーが表示されます。  
タスクバー上の『Solar Link Viewer』アイコンをクリックし、画面を最大化します。
- メニューバーの「表示関係設定」→「画面レイアウト」をクリックします。
- ツールパレットが表示されます。  
ユーザーコンテンツ画面内のユーザーコンテンツ表示エリアをクリックします。



- レイアウトウィンドウが表示されます。  
「読み込み」をクリックします①。

8. 「ファイルを開く」ウィンドウが表示されます。  
3で追加したコンテンツを選択します。  
ファイルの種類はJPEGを選択します②。  
「ファイルを開く」ウィンドウの[開く]、レイアウトウィンドウの[OK]をクリックします。
9. 追加したコンテンツファイルが表示されます。ツールパレットの[EXIT]をクリックします。  
メニューバーの「表示関係設定」→「画面レイアウト保存」→  
「名前をつけて保存」をクリックします。
10. 「名前をつけて保存」ウィンドウが表示されます。  
コンテンツファイルの名前は「コンテンツ入れ替え画面 2.sk1」とします



コンテンツのファイル名は「コンテンツ入替画面 2.sk1」、「コンテンツ入替画面 3 .sk1」、  
「コンテンツ入れ替え画面 4.sk1」…と連番にします。

	画面数	No.	ファイル	
スケルトン	1	1	スケルトン.sk1	参照
説明画面	6	1	1エネルギー問題.sk1	参照
掲示板	2	1	掲示板.sk1	参照

画面切替  
 スクロール  
 方向: 左  
 きれい: [slider]  
 早い: [slider]

OK キャンセル

11. メニューバーの「表示画面設定」→「編集」をクリックします。
12. 「スケルトン・説明画面・掲示板-設定」ウィンドウが表示されます。  
掲示板の画面数に「掲示板 1 画面」+「追加後のユーザーコンテンツ画面の総数」の  
合計数を入力します③。  
「OK」をクリックします。

---

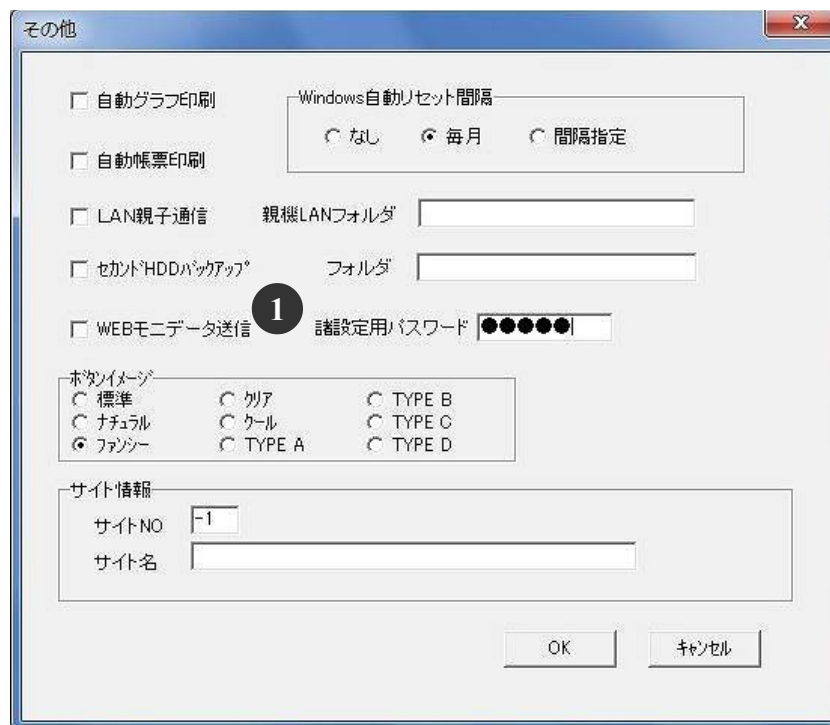
## 4 各種設定の変更

---

### 4.1 パスワードの変更

詳細メニューバーを表示する際のパスワードを変更することができます。

1. 「管理者設定」→「詳細設定」→「その他設定」をクリックします。
2. 「管理者設定用パスワード」に任意のパスワードを入力します①。



3. [OK]をクリックします。

## 4.2 故障表示を外す

Solar Link Viewer では、パワーコンディショナーに異常が発生したとき、スケルトン画面に故障を知らせるビットマップが表示されます。

ここでは、出荷時の故障表示設定を消去する方法についてご案内いたします。

1. メニューバーの「表示画面設定」→「画面レイアウト」をクリックします。
2. ツールパレットが表示されます。
3. 故障表示のビットマップにマウスのカーソルをあわせ、クリックします。
4. レイアウトウィンドウが表示されます。  
ウィンドウ右下の「削除」をクリックします。
5. ツールパレットの「EXIT」をクリックし、画面レイアウトを終了します。
6. メニューバーの「表示画面」→「画面レイアウト保存」→「上書き保存」をクリックします。



上書き保存をせずに画面を切替えた場合、変更した設定が保存されませんのでご注意ください。

## 4.3 画面切替の設定

### 4.3.1 自動画面切替の設定

1. メニューバーの「ファイル」→「自動画面切替」をクリックします。
2. 「自動画面切替」左横にチェック(☑)が入ります。  
自動画面切替が設定されます。



上記と同様の操作で「自動画面切替」左横のチェック(☑)を外すと、自動画面切替設定が外れます。

### 4.3.2 画面切替方法の設定

1. メニューバーの「表示画面設定」→「自動画面切替設定」をクリックします。
2. 「自動画面切替」ウィンドウが表示されます。



3. ウィンドウ上部の「画面切替」でお好みの設定を選択します①。

■手動

手動で画面を切替えます。

■自動連続切替

連続切替の設定通りに画面が自動的に切替わります。

■ホーム画面に戻る

手動で画面を切替えます。

ただし、設定した時間内②に画面操作がない場合、設定したホーム画面③に戻ります。

「OK」をクリックします。

### 4.3.3 表示画面や表示時間を設定する

1. メニューバーの「表示画面設定」→「自動画面切替設定」をクリックします。
2. 「自動画面切替」ウィンドウが表示されます。  
変更したいファイル名にカーソルを合わせクリックするとプルダウンが表示されます①。  
新たに表示したい画面を選択します。



3. 「自動連続切替」設定をした際の、各画面の切替間隔(秒)を設定します。  
ファイル名右横の切替間隔(秒)に任意の数字を入力します②。  
切替間隔の目安は一覧表をご参照ください。

<b>切替間隔秒数の目安 ※標準テストの場合</b>
----------------------------

画面テストに合ったものをご参照ください。

音声なし	標準A・B・D	標準C
スケルトン	10	10
1.エネルギー問題	25	10
2.地球環境問題	25	10
3.太陽電池	20	10
4.長所と短所	10	10
5.系統連系システム	15	10
6.未来の太陽電池	10	10
グラフ1	5	5
グラフ2	5	5
グラフ3	5	5
グラフ4	5	5
グラフ5	5	5
写真	5	5
掲示板	5	5
ユーザーコンテンツ画面	5	5

音声あり	標準A・B・D	標準C
スケルトン	20	20
1.エネルギー問題	28	33
2.地球環境問題	20	42
3.太陽電池	22	25
4.長所と短所	25	38
5.系統連系システム	15	13
6.未来の太陽電池	19	19
グラフ1	5	5
グラフ2	5	5
グラフ3	5	5
グラフ4	5	5
グラフ5	5	5
写真	5	5
掲示板	5	5
ユーザーコンテンツ画面	5	5

## 4.4 帳票項目の変更

帳票画面の表示項目、また「期間指定」保存の出力項目の各変更方法をご案内いたします。

### 4.4.1 帳票項目を変更する

帳票画面（帳票の表示方法は『2.4.1 帳票の表示・印刷』P.7をご参照ください。）で表示する項目の変更方法をご案内いたします。

1. メニューバーの「帳票」→「帳票設定」をクリックします。



「帳票-項目設定」ウィンドウが表示されます。

2. CH(チャンネル)をダブルクリックします①。  
チャンネルがプルダウンで表示されます。  
表示したいチャンネルを選択します。  
「名称」・「単位」・「桁数」が自動設定されます。  
※「名称」は、キーボード操作でお好みの名称に変更いただくことも可能です。  
項目を外す場合は、キーボードの[Delete]キーでCHの数字を削除します。
3. 「OK」をクリックします。



#### 4.4.2 「期間指定」保存の項目を変更する

1. 詳細メニューバーの(詳細メニューバーの表示方法は『2.1.2 詳細メニューバーの表示』P.4をご参照ください。)、**「詳細設定」**→**「CSV 変換項目設定」**をクリックします。  
「CSV 変換項目設定」ウィンドウが立ち上がります。
2. CH(チャンネル)をダブルクリックします**①**。



チャンネルがプルダウンで表示されます。

表示したいチャンネルを選択します。

「名称」・「単位」・「桁数」が自動設定されます。

※「名称」は、キーボード操作でお好みの名称に変更いただくことも可能です。

項目を外す場合は、キーボードの[Delete]キーでCHの数字を削除します。

3. 「OK」をクリックします。

---

---

## 5 停電時の対応

---

---

ここでは、UPS(オムロン製「BY50S」)の使用を想定してご案内いたします。

### 5.1 点検等の「計画停電」がある場合

#### 停電前に行う作業

1. 計測を終了します。(計測の終了方法は『2.2 計測の開始と終了』P.5をご参照ください。)
2. メニューバーの「ファイル」→「終了」をクリックし、ソフトを終了します。
3. タスクバー左端にあるスタートボタンをクリックします。  
Windows のスタートメニューから、「シャットダウン」を選択します。
4. UPS(無停電電源装置)の電源を OFF にします。  
UPS の状態表示 LED が「—」になっていることを確認します。  
(UPS が無い場合はこの操作は不要です。)

#### 電源復旧後に行う作業

UPS(無停電電源装置)の電源を ON にします。  
状態表示の LED が「ON」になっていることを確認します。  
(UPS が無い場合はこの操作は不要です。)  
電源が復旧すると、自動的に計測パソコンが起動し、計測を再開します。

### 5.2 落雷等による、予期せぬ停電が起こった場合

停電後も、UPS(無停電電源装置)のバッテリーによって、しばらく電源が供給されます。  
その後、オートシャットダウン機能が起動し、自動的に計測パソコンはシャットダウンします。  
電源の復旧後、計測パソコンは自動的に起動し、ソフトも計測を開始します。  
計測パソコンが起動しましたら、計測が再開されていることをご確認ください。



UPS を使用していない場合は、計測パソコンが強制終了されます。  
電源復旧後、計測パソコンの状態に問題がないかを確認してください。

## 6 計測データのバックアップ

### 6.1 USB メモリにバックアップデータを保存する

1. 計測を終了します。(計測の終了方法は『2.2 計測の開始と終了』P.5 をご参照ください。)

2. 画面を最小化します。

3. USB メモリを計測パソコンに接続します。  
「リムーバブルディスク」のウィンドウが表示されます。  
「フォルダを開いてファイルを表示する」を選択し、  
[OK]をクリックします①。



4. デスクトップ上の[コンピューター]→  
[ローカルディスク]を開きます。  
[Viewer]フォルダを右クリックし、[コピー]を  
選択します。

5. 3 で開いたリムーバブルディスクのフォルダ上で右クリックをし、「貼り付け」を選択します。  
リムーバブルディスクのフォルダに[Viewer]フォルダができたことを確認して下さい。

6. [ローカルディスク(C:)]と[リムーバブルディスク]のフォルダを閉じます。  
マウスのカーソルを画面下方に移動すると、タスクバーが表示されます。  
右下の緑のアイコンを右クリックします②。  
「(USB メモリの名称)の取り出し」をクリックします。



7. 「‘USB 大容量記憶装置’はコンピューターから安全に取り外すことができます」という  
文言が表示されます。USB メモリをパソコンから取り外します。

8. タスクバー上の『Solar Link Viewer』をクリックし、画面を最大化します。

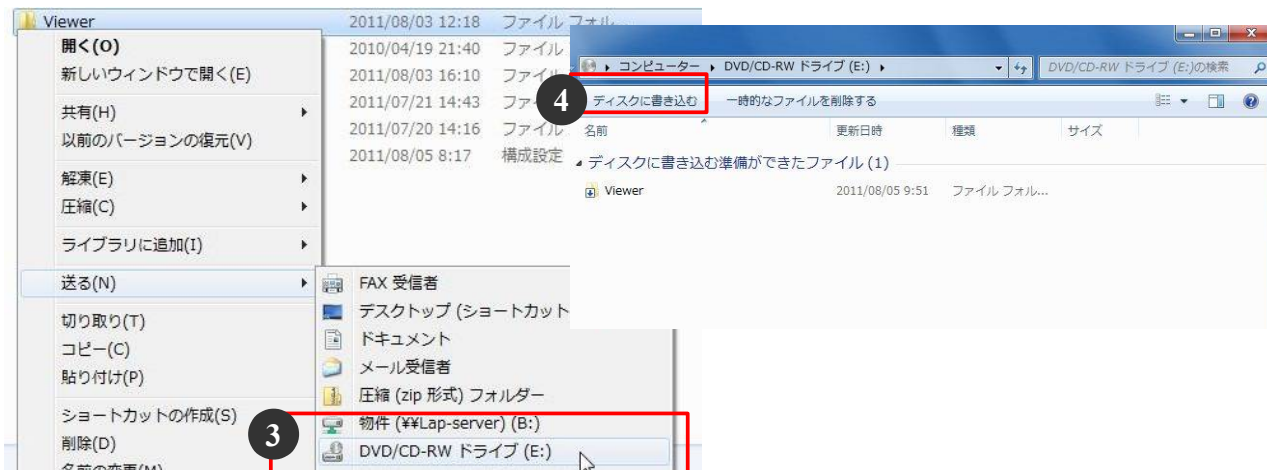
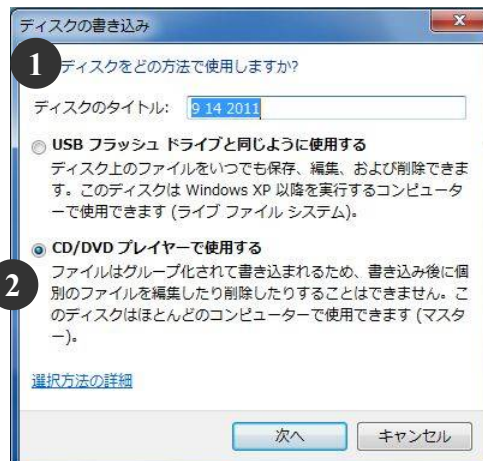
9. 「ファイル」→「計測」→「計測開始」をクリックします。

10. 全画面表示にします。

## 6.2 CD-R(W)にバックアップデータを保存する

※計測パソコンによっては、CD-R(W)へのデータ書き込みができない機種があります。

1. 計測を終了します。
2. 画面を最小化します。
3. CD-R(W)をパソコンのCDドライブに挿入します。  
「自動再生」ウィンドウが表示されます。  
「ファイルをディスクに書き込む」を選択します。
4. 「ディスクの書き込み」ウィンドウが表示されます。  
任意のディスクのタイトルを入力します①。
5. 「CD/DVDプレイヤーで使用する」を選択し②、  
[次へ]をクリックします。



6. デスクトップ上の「コンピューター」→「ローカルディスク(C:)」を開きます。  
[Viewer]フォルダを右クリックし、「送る」→「CD-RWドライブ(D:)」を選択します③。
7. 「CD-RWドライブ」ウィンドウ上の「ディスクに書き込む準備ができたファイル」に[Viewer]フォルダがあることを確認し、「ディスクに書き込む」をクリックします④。
8. 「ディスクへの書き込み」ウィンドウが表示されます。  
「次へ」をクリックします。  
書き込みがスタートします。
9. 書き込みが終了すると、ディスクトレイから自動的にCD-R(W)が取り外されます。
10. データの書き込みを確認します。  
CD-R(W)を再度CDドライブに挿入します。

11. 「(ディスクのタイトル)」ウィンドウが表示されます。  
「フォルダを開いてファイルを表示する」をクリックします。
12. [Viewer]フォルダがあることを確認します。  
確認後、開かれているウィンドウを閉じます。
13. タスクバー上の『Solar Link Viewer』をクリックし、画面を最大化します。
14. 「ファイル」→「計測」→「計測開始」をクリックします。
15. 全画面表示にします。

---

---

## 7 トラブルシューティング

---

---

### 7.1 計測が出来ない

#### パワーコンディショナーが停止している

設置しているパワーコンディショナーの電源表示をご確認ください。  
(製品によっては、表示のない型番もございます。)  
電源が OFF になっていた場合は、各メーカーへご確認ください。

#### パワーコンディショナー—変換器—計測パソコン間の各接続が、外れたり、緩んでいる

各接続箇所に緩みや外れたりしているところがないか、ケーブルに断線がないか  
ご確認ください。  
一旦、電源ケーブル以外のケーブル類を全て取り外し、再度取り付けを行ってください。

#### 変換器の電源が OFF になっている

変換器の LED ランプが点灯していることをご確認ください。  
(製品によっては、LED ランプが無い型番もございます。)  
電源が ON の状態のとき、LED ランプは点灯します。  
電源が OFF の場合、電源スイッチを入れてください。  
電源スイッチがない機器は、電源アダプタが正しく接続されているかご確認ください。

#### 計測ソフトが終了している

計測パソコンの再起動を行ってください。

### 7.2 大型ディスプレイに映らない(エクステンダー仕様の場合)

エクステンダーを用いて、大型ディスプレイへの表示をしていることを想定しています。  
※エクステンダーは ATEN 製「CE250A」の使用を想定しています。

#### 大型ディスプレイの電源が OFF になっている

大型ディスプレイの LED ランプが点灯していることをご確認ください。点灯していなければ、  
電源を入れて計測パソコンを起動してください。  
計測パソコンが起動しない場合は、『8.お問い合わせ先』P.34 までご連絡ください。

## 大型ディスプレイの入力信号が間違っている

大型ディスプレイの入力信号がパソコン入力になっていることをご確認ください。  
(製品によって、異なる設定で表示している場合もございますので、ご注意ください。)

## エクステンダーの表示切替が間違っている

計測パソコン側のエクステンダーの2つのLEDランプが交互に点滅していることを確認してください。  
LEDランプが点灯したままの状態である場合、計測パソコン側のみ表示の設定になっています。

## LAN ケーブルの接続が外れている

計測パソコン側、大型ディスプレイ側の双方のエクステンダーにLANケーブルが正しく接続されていることをご確認ください。  
一旦、LANケーブルを取り外し、再度取り付けを行ってください。

### 7.3 大型ディスプレイに映らない(分配器仕様の場合)

分配器を用いて、大型ディスプレイへの表示をしていることを想定しています。  
※分配器はサンワサプライ製「VGA-SP2」の使用を想定しています。

## 分配器の電源がOFFになっている

分配器の電源ランプが点灯していることをご確認下さい。  
点灯していない場合は、電源アダプタが正しく接続されていることをご確認ください。

## RGB ケーブルの接続が外れている

各接続箇所に緩みや外れているところがないか、ケーブルに断線がないかご確認ください。  
一旦、ケーブル類を取り外し、再度取り付けを行ってください。

### 7.4 UPS(無停電電源装置)から警告音が鳴る

※オムロン製「BY50S」の使用を想定しています。

## バッテリーが切れている

UPSの電源ボタン上部にあるバッテリー交換ランプ、およびLED表示をご確認ください。  
「バッテリー交換ランプ」が点灯し、またLED表示に「On」と表記され、ブザーが2秒間隔で鳴り続けている場合はUPSのバッテリーが切れています。  
『8 お問い合わせ先』P.34までご連絡ください。

## UPS 本体の電源ケーブルが抜けている

UPS 本体の電源ケーブルが抜けていないことを確認して下さい。  
正しく接続されている場合は、LED 表示の状態をご確認の上、『8 お問い合わせ先』  
P.34 までご連絡ください。

## 7.5 エラーメッセージが表示される

### 「通信できません」

変換器の電源ランプを確認し、変換器のケーブル類が外れていないかをご確認ください。  
その後、計測パソコンの再起動を行ってください。  
再起動後も同じ症状が出る場合は、『8 お問い合わせ先』P.34 までご連絡ください。

### 「ストリームの損失が確認されました。～」

「OK」を選択し、そのまま作業を進めてください。

### 上記以外のエラーメッセージが表示された場合

計測パソコンが故障している可能性があります。  
『8 お問い合わせ先』P.34 までご連絡ください。

---

---

## 8 著作権について

---

---

本ソフトウェア、本取扱説明書及び操作ガイドの著作権は株式会社ラプラス・システムに帰属します。株式会社ラプラス・システムの許可なく、内容の全部または一部を複製、改変、公衆送信することは、著作権法上、禁止されております。

---

---

## 9 お問い合わせ先

---

---

### 株式会社ラプラス・システム

#### お電話でのお問い合わせ

**TEL:075-604-4731**

商品部 業務課までお問い合わせください。

#### 弊社 HP からのお問い合わせ

**URL:<http://www.lapsys.co.jp>**

「お問い合わせ」フォームをご利用ください。

## 改訂履歴

Solar Link Viewer バージョン	改訂内容	改訂日
Ver. 1.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン状態履歴 追加</li> <li>・チャンネル自動設定 追加</li> <li>・16:9 表示(メニューバー表示時) 追加</li> <li>・写真画面設定 追加</li> <li>・自動画面切替設定の画面からのプレビュー設定</li> <li>・ボタンテイスト4パターン 追加</li> <li>・掲示板の追加、機能ボタンを削除</li> <li>・LED 文字による日時表示 追加</li> <li>・飾り文字による日時表示 追加</li> <li>・指定時刻に背景画像切り替え 追加</li> <li>・指定タイミングで画像切り替え 追加</li> <li>・アイテム最大登録数 増加</li> <li>・帳票最大項目数 増加</li> <li>・流れ文字継続表示機能 追加</li> <li>・数値ウィンドウの単位表示/非表示選択機能 追加</li> <li>・メニュー体系 変更</li> <li>・その他設定画面の設定内容 変更</li> <li>・NEDO 関係の機能 削除</li> </ul>	2011年10月13日

- Microsoft, Windows, Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本説明書で登場するシステム名、製品名、ブラウザ名、サービス名は、各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- 本説明書中では TM、R マークは明記していません。
- 本説明書の内容を無断で転載することを禁じます。
- 本説明書の内容は改良のため予告なく変更される場合があります。

## **株式会社ラプラス・システム**

〒612-8362

京都府 京都市伏見区 西大手町 307-21

TEL:075-604-4731 / FAX:075-621-3665